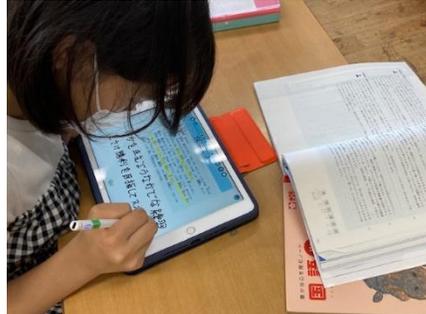
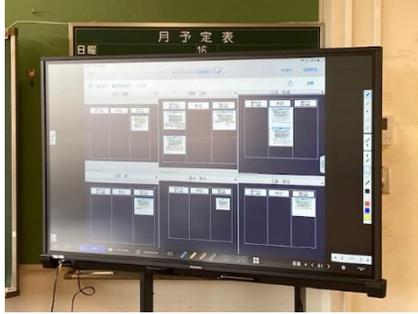


竹田市立豊岡小学校 【ICT活用の実際、自立した学習者の育成】

1. ICT活用の実際



6年 国語科 ⇒ 1人1台端末の活用



4年 算数科 ⇒ 教材拡大投影



1年 国語科
⇒ 板書と教材の連動

2. 自立した学習者の育成

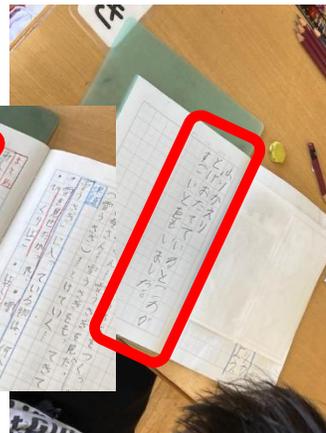


「1がっきのめあて」

「振り返り」の記入欄の設定



ワークシートやノートでの「振り返り」



1. 6年の国語科では、児童が『いろいろな投稿の説得の工夫を見つけ、説得力のある意見を書こう』という単元において、1人1台端末の活用が見られました。ロイロノートを使って、主張とその理由や根拠を書き込み、友だちと考えを共有していました。4年の算数科では、『0.1に満たない大きさ』について、教材を拡大して児童に分かりやすく提示していました。1年の国語科では、板書と拡大された教材が一体化し、効果的な授業展開を支えていました。
2. 『自立した学習者の育成』として、「1がっきのめあて」という掲示物があり、その中には、月ごとで振り返りができる工夫がされていました。発達段階に応じた振り返りの工夫が見られました。また、各授業において、授業の終末に振り返りをする時間を設定し、児童が真剣にワークシートやノートに振り返りを記入する姿を目にすることができました。